

校長通信

クリスマス礼拝・終業式

12月21日(水)はクリスマス礼拝及び終業式がありました。クリスマス礼拝は聖書と讃美歌を織りまぜ、宗教委員(生徒)の進行で、淡々と進められました。牧師の井上先生から、「サンタクロースは実在するか。それは心の中にいます。」何をどう信じるかについて、クリスマスメッセージを頂きました。礼拝の前後で、ハレルヤコーラスが生徒によって行われました。しり上がりに声が出ていました。毎年良くなっているので、来年を楽しみます。その後、KEN・MASTUDA先生による「ゴスペルタイム」がありました。ご自分の生い立ち(いじめ、非行などの経験)を紹介しながら、本場ニューユーク仕込みの迫力のある歌声が体育館に響きわたりました。つい盛り上がり、予定の時間を30分オーバーするほどでした。

終業式では、「結果と過程、どちらが大切か。それは過程・途中の努力が大切。努力が道を開き、よりよく生きようとする心を作る。」と話しました。その後、生徒指導課長の澤田先生から、休み中の生活についての注意がありました。

部活動の記録

○ソフトテニス女子
一戸町長杯 3位

1.12 センター試験激励会

1月12日(木)大学入試センター試験の激励会が行われました。校長、特進コース長の澤山先生、関係の先生、担任の北村先生から激励の言葉がありました。今年は、受験者が少ないこともあり、一人ひとりから決意の言葉がありました。一部紹介します。

「目標の点数以上を目指し頑張ります。」「私立大学の試験の場馴れの機会ともしたい。」「目標としてきた試験だ。点数という形で、教えてくれた先生方へ恩返ししたい。」など……。目標を持ち取り組んできた生徒の力強く、成長した、立派な決意に胸を打たれました。

…1月12日…始業式…

1月12日(木)は、野球応援の代休で1日遅い始業日となりました。気温が下がり大変寒い中での始業礼拝でした。担当の関根先生から「現在世界中で起きている問題に対して、それぞれの人が、少しでもいいから、地道でもいいから、やれることをやって改善することが、聖書の心である。」とお話がありました。

始業にあたって、私から「震災から学んだ。学んだら変わろう。被災地を思い続けることは支援を共通の課題としてもち続けること。1月は、睦月、仲良いこと。辰年の辰は、ととのう・ふるう・いきおいづくこと。仲良く、目標に向い希望をもってスタートしよう。」と話しました。その後、生徒指導課長の澤田先生から、「ある本に、努力をしない生徒はいないとあった。そう思います。頑張ろう」と話がありました。

その後、休み明けテストを行いました。

推薦・一般入試前期 終わる

本校の入学試験が下記の日程で行われました。

1月11日(水) 校長推薦・自己推薦入試

1月13日(木) 一般入試前期

一般入試は、2月7日(火)に一般入試後期があります。

インフルエンザ 広がる!

1月17日から本校でインフルエンザが猛威をふるい、多くの生徒・先生が感染しています。これまで、コースの閉鎖、学級閉鎖などが続き、いまだに収束を迎えていません。これまでの学級閉鎖等は、下記のとおり。

1年進学コース(1組~3組):1月17日~20日

3年2組:1月19日~20日、追加23日~25日

3年3組:1月23日~25日

2年4組:同上

野球・柔道部寮生1・2年生:1月17日~20日

野球・柔道部寮生3年生:1月19日~21日

まだまだ、各クラスとも感染している生徒がいます。

学校としては、少しでもインフルエンザのような症状がある場合、通院しその翌日・翌々日の2日間を合わせ、合計3日間を普通の欠席としないので、十分体調を整え登校するように生徒たちに呼びかけています。

現在、集会等ができないため、いくつかの学校行事が自粛されています。盛岡市内でも増えています。生徒自身が予防についてのしっかりとした取組が必要です。

1/26~3年生第4期考査

1月26日(木)~1月31日(火)の予定で3年生の第4期考査が行われます。この試験で成績が確定します。悔いの残らない取り組みをしよう。まだ、合格点に達していない生徒は、頑張って取り組まなければ卒業できないことはもちろんです。なかには、合格点を取っているからもう大丈夫と考えている生徒もいると聞きます。進学し将来就職するとき、高校の成績が求められます。また、今回就職し、後で仕事を変えるたり進学するとき、やはり高校の成績が求められます。しっかり頑張っておく必要があるのです。